

新型コロナウイルス感染症対策の徹底について

みだしのことについて、福井市教育委員会事務局学校教育課を通じて福井県教育庁教育政策課から連絡があり、関係文書より下記の内容を抜粋しましたので、ご一読いただき、感染防止対策に今一度ご対応いただきますようお願いいたします。

記

① 本県の今後の対応

- 県内の感染状況を踏まえ、「福井県感染拡大警報」を延長
期間 1月13日（木）から2月20日（日）まで（39日間）

② 感染者数の推移

- 直近1週間の新規感染者数は第5波最高値（294人）の約3倍
- 一方、入院患者数は低い水準を維持

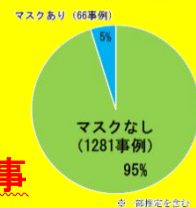
③ 感染の状況

- ① 経路別 ● 学校および家庭における感染者が増加
- ② 年代別等 ● 10代以下を中心に感染が拡大
- ③ 10代以下の感染経路
● 園児・小学生は、学校・園内活動での感染割合が6割
- ④ マスク着用の状況
● 感染経路の特定できる感染者の95%が、会話時のマスク着用なし
● 家庭・共同生活内におけるマスクなしの飲食や会話により感染が拡大

（マスクなしでの感染例）

- ・ 休憩時間に同僚や同級生と昼食・会話
● 部活・スポ少の練習・休憩中の会話や発声
- ・ 寮の共同生活で一緒に飲食・談話
● 放課後に友達の家でゲーム・おやつ
- 学校で感染した子・孫が同居の親・祖父母と家で食事

感染者におけるマスクの着用状況（1/5～1/27）
※デルタ株陽性者を除く



④ 福井県感染拡大警報のポイント 県民のみなさまへのお願い

- 「おはなしはマスク」の徹底
 - ・ 食事中を含め、会話時のマスク着用を徹底
 - ・ 寒い時期でも、換気や手洗い、消毒などの基本的な対策を徹底
- 感染拡大地域との往来は慎重に
 - ・ 県外往来時には「おはなしはマスク」を率先実施
 - ・ 往来する場合は、人混み回避など感染対策
- 会食時の感染対策を徹底
 - ・ 「会話時のマスク着用」が徹底できないなら会食は控える
 - ・ 認証店は、「会話時のマスク着用」など感染対策徹底を利用者に呼びかけ
- 家庭における感染対策を強化
 - ・ 高齢者や基礎疾患のある方が同居している場合は、家庭内でもマスク着用



家族のために、できること。

合言葉は
ま か せ て

高齢者の感染は
家庭内が

STOP
6割

⚠️ 家族にこんな方がいたら、協力しあって対策を

⚠️ 高齢者や
基礎疾患があるなど
重症化リスクが高い方

⚠️ 咳や発熱など
コロナ疑いの症状がある方

⚠️ 受験生など
特にコロナを避けたい方

ま すぐ

マスク



家庭内でもマスク着用
飲食中も「おはなしはマスク」

か 定期的

換気



定期的

せ 専用

専用



タオル、コップ等は自分専用
食事でも大皿ではなく、取り分けて
できれば居住スペース、食事の時間も分けて

て 洗い

手洗い



せっけんでこまめに手洗い
洗っていない手で目や鼻、口などを触らない

おうちの
対策は
このルールに



体調不良の場合は かかりつけ医または「受診・相談センター」に相談 ☎️ 0776-20-0795

④ 学校における感染防止対策

(1) 学校内外での対策の徹底

- ・「おはなしはマスク」など基本的な対策が徹底されているか、校長等を中心に総点検する。
※昼食（黙食）重点的に点検
→日之出小では、子供たちがしっかりと黙食できています。
- ・学校行事や、複数学年・クラス合同の活動は、タブレット活用など実施方法を工夫
→日之出小では、クラス合同の活動を控えています。全校活動等は校内放送を利用しています。
- ・宿泊を伴う修学旅行等は、訪問先が県内であっても控える。
→日之出小では、今年度の宿泊学習と修学旅行はすでに済んでいます。
- ・家庭内での感染防止対策の重要性を保護者に呼びかけ
→日之出小では、この資料にて呼びかけます。ホームページにも記載し、メールでも発信します。
※引き続き家庭内でも「おはなしはマスク」、わずかな体調の変化も見逃さず、普段と違う体調の時は登校せずに医療機関や受診・相談センターに相談してください。

(2) 子どもたちの学びの保障

- ・感染の広がりを確実に把握するため、保健所の指導の下、学校の臨時休業期間を延長
※（従来）概ね2～3日→（見直し後）概ね5日（土日含む）
- ・タブレット端末を活用したオンライン学習等により、休業期間中も子供たちの学びを保障